

こども青少年局研修専任コーディネーター業務会計年度任用職員要綱

制定 令和2年4月 1日
最近改正 令和5年2月27日

1 目的

この要綱は、「会計年度任用職員の採用等に関する要綱」に基づき任用される、こども青少年局研修専任コーディネーター業務会計年度任用職員（以下「会計年度任用職員」という。）について必要な事項を定めることを目的とする。

2 業務

会計年度任用職員は、次に掲げる業務に従事するものとする。

- (1) 講師調整業務等
- (2) 会場調整業務等
- (3) 研修資料準備
- (4) 研修開催
- (5) 研修記録等の作成
- (6) 資料作成業務
- (7) 修了証等作成業務
- (8) その他、児童虐待への対応にかかる研修の実施に必要な事務及び児童支援対策担当課長の特命に関する事項

3 任用

会計年度任用職員の選考は、次の内容を総合的に勘案して行う。

- (1) 筆記試験
- (2) 面接

4 再度の任用について

再度の任用を行う場合には、業務の縮小及び廃止等の状況、及び前年度の勤務実績等を総合的に勘案して判断するものとする。

5 勤務時間等

(1) 会計年度任用職員の勤務日数及び勤務時間は次のとおりとする。

① 勤務日数

1日7時間30分の勤務時間で週4日の勤務日

② 勤務時間

午前9時～午後5時15分又は午前8時30分～午後4時45分

なお、基本的な勤務時間は午前9時～5時15分とし、研修日のみ午前8時30分～午後4時45分での勤務とする。

③ 休憩時間

午後0時15分～午後1時まで

④ 休日

(a) 日曜日及び土曜日

(b) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

(c) 12月29日から翌年1月3日までの日

(2) 所属長は、前項の規定にかかわらず、業務の性質その他の事由により同項の規定により難しいときは、休日を別に定めることができる。

(3) 所属長は、前2項の規定にかかわらず、職員に対し休日に勤務することを命ずる場合には、当該休日を他の日に振り替えるものとする。

(4) 前項の規定により休日を他の日に振り替える場合には、あらかじめ、当該休日の前

日から当該休日の４週間前まで及び当該休日の翌日から当該休日の８週間後までの期間にある日を、振り替えるべき休日として指定するものとする。
(ただし、職員の健康保持の観点からも、同週内で振替を行うように努めること。)

附則

この要綱は、令和２年４月１日より施行する。

附則

この要綱は、令和５年２月２７日より施行する。